

2025年3月期第2四半期 決算説明資料

2024年11月8日

株式会社コスモスイニシア

証券コード:8844(東証スタンダード)

決算ハイライト

第2四半期 決算概要

- 売上高 626億円、営業利益 59億円、経常利益 53億円、当期純利益 35億円
(前年同期比増収・増益)
- 通期計画に対し順調な進捗

通期業績 予想

- 売上高 1,340億円、営業利益 90億円、経常利益 78億円、当期純利益 52億円
- 宿泊事業の好調な推移を踏まえ、期初の利益予想を上方修正


株主還元

- 期初の配当予想から 3円増配し、1株当たり年間配当金 29円を見通す
(普通配当 27円・記念配当 2円)
- 前期比では 9円の増配、持続的な増配を継続

トピックス

- 3プロジェクトが「2024年度グッドデザイン賞」を受賞

2025年3月期第2四半期 決算概要	P. 4
2025年3月期通期 業績予想	P. 8
株主還元	P. 13
セグメント情報	P. 15
トピックス	P. 31



2025年3月期第2四半期 決算概要

連結損益計算書

- 売上高 626億円、営業利益 59億円、経常利益 53億円、当期純利益 35億円
- ソリューション事業・宿泊事業が全体業績をけん引し、前年同期比で大幅な増収・増益を達成

(億円)	2024/3期2Q	2025/3期2Q	増減(率)	
売上高	500.8	626.4	125.5	(+25%)
売上総利益	98.4	140.0	41.6	(+42%)
販売費及び一般管理費	75.6	80.7	5.1	
営業利益	22.7	59.2	36.4	(+160%)
経常利益	20.4	52.7	32.3	(+158%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	12.5	35.0	22.4	(+178%)

連結損益計算書(セグメントサマリー)

- 全事業において増収・増益を達成

(億円)	2024/3期 2Q		2025/3期 2Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
レジデンシャル事業	175.4	2.5	201.7	6.9	26.3	4.4
ソリューション事業	207.4	16.3	250.7	30.7	43.3	14.3
宿泊事業	76.4	16.0	117.5	34.3	41.0	18.2
工事事業	42.4	△1.2	57.9	0.5	15.5	1.8
調整額※	△0.9	△10.8	△1.6	△13.3	△0.7	△2.4
合計	500.8	22.7	626.4	59.2	125.5	36.4

※調整額にはセグメント間取引消去のほか、各セグメントに配賦していない全社費用等を含む

連結貸借対照表

- 仕入が進捗したことにより、棚卸資産が増加

(億円)	2024/3期	2025/3期2Q	増減
総資産	1,733.3	1,725.2	△8.0
棚卸資産※	1,165.1	1,235.6	70.5
負債	1,277.3	1,231.1	△46.1
借入金	981.3	976.4	△4.8
純資産	456.0	494.1	38.1
自己資本比率	25.7%	27.9%	2.2Pt
ネット有利子負債	663.4	672.0	8.6
ネットD/Eレシオ	1.5倍	1.4倍	△0.1Pt

※その他流動資産(前渡金)を含む

< 棚卸資産の売上高想定内訳 >

(億円)	戸数	売上高相当額	戸数	売上高相当額
新築マンション・一戸建	1,736 戸	962	1,565 戸	895
リノベーションマンション	276 戸	147	323 戸	202
収益不動産等	—	775	—	828
ホテル	—	285	—	372
合計	—	2,171	—	2,299



2025年3月期通期 業績予想

業績予想の修正

- 売上高 1,340億円、営業利益 90億円、経常利益 78億円、当期純利益 52億円
- 宿泊事業の好調な推移を踏まえ、期初の利益予想を上方修正（前期比増収・増益）

(億円)	2025/3期 期初予想※	2025/3期 通期予想	増減 (率)		2024/3期 通期
売上高	1,340.0	1,340.0	0.0		1,245.8
売上総利益	265.0	279.0	14.0	(+5%)	236.6
販売費及び一般管理費	185.0	189.0	4.0		162.4
営業利益	80.0	90.0	10.0	(+13%)	74.2
経常利益	69.0	78.0	9.0	(+13%)	66.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	47.0	52.0	5.0	(+11%)	42.7

※ 2024年5月公表業績予想

業績予想の修正 (セグメントサマリー)

- ・ 宿泊事業: 好調な進捗を踏まえ、期初予想比増収・増益
- ・ レジデンシャル事業: 豪州開発物件の引渡遅延、及び棚卸資産評価損の計上等により、期初予想比減収・減益
- ・ ソリューション事業・工事業: 期初予想より変更なし

(億円)	2025/3期 期初予想※2		2025/3期 通期予想		増減		2024/3期 通期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
レジデンシャル事業	524.0	25.0	489.0	18.0	△35.0	△7.0	434.8	6.1
ソリューション事業	494.0	39.0	494.0	39.0	0.0	0.0	489.5	25.9
宿泊事業	201.0	43.0	236.0	63.0	35.0	20.0	223.6	62.6
工事業	125.0	3.0	125.0	3.0	0.0	0.0	100.3	2.4
調整額※1	△4.0	△30.0	△4.0	△33.0	0.0	△3.0	△2.5	△23.0
合計	1,340.0	80.0	1,340.0	90.0	0.0	10.0	1,245.8	74.2

※1 調整額にはセグメント間取引消去のほか、各セグメントに配賦していない全社費用等を含む

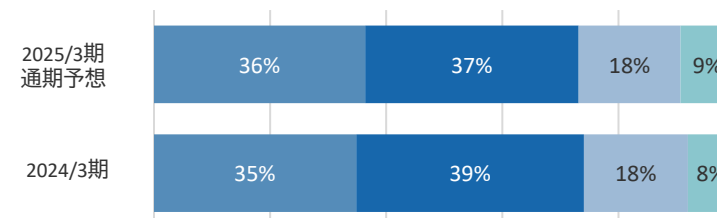
※2 2024年5月公表業績予想

<不動産販売の売上高内訳>

(億円)	2024/3期		2025/3期 予想	
	戸数	売上高	戸数	売上高
新築マンション・一戸建・リノベーションマンション	846 戸	423	785 戸	481
収益不動産等 + ホテル	—	387	—	363
合計	—	811	—	844

<売上高構成比 (調整額除く)>

■レジデンシャル事業 ■ソリューション事業 ■宿泊事業 ■工事業

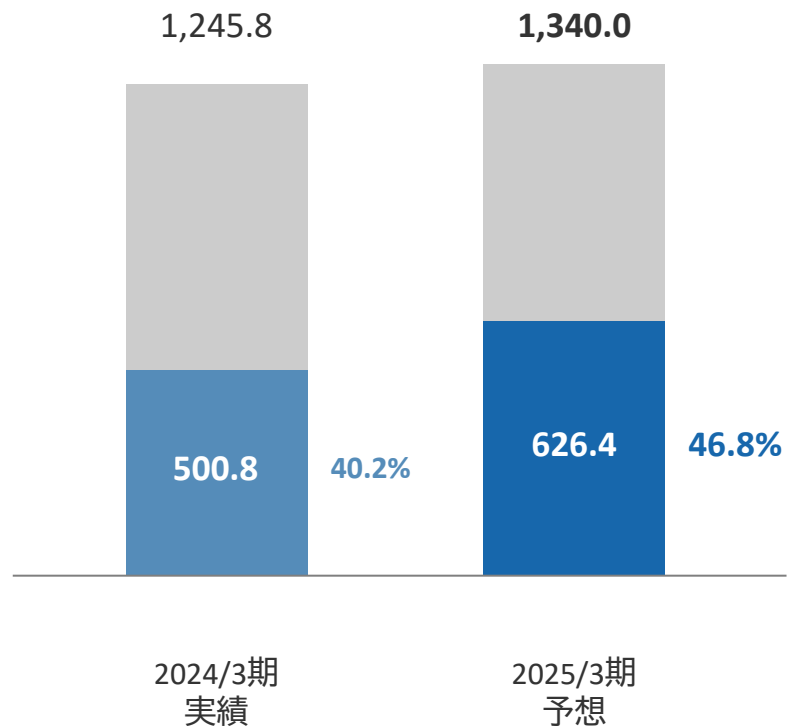


業績予想に対する第2四半期実績

- 通期業績予想に対する進捗率は売上高で 46.8%、営業利益で 65.9%
- 売上高・営業利益ともに前期水準を上回って推移し、順調な進捗

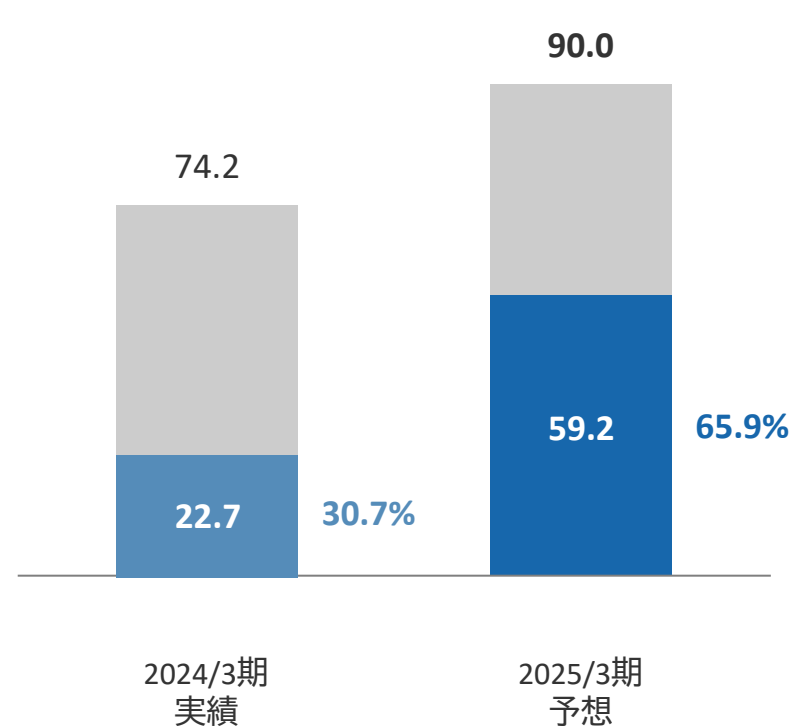
売上高

(億円)

■ 通期 ■ 2Q実績


営業利益

(億円)

■ 通期 ■ 2Q実績


中期経営計画2026 経営目標に対する進捗

- 2025年3月期は、期初の利益予想を上方修正し、利益成長を加速
営業利益率は、2027年3月期の経営目標を上回る見通し
- 引き続き収益力・財務基盤の強化に努めることで、経営目標の確実な達成をめざす

	2023/3期 実績	2024/3期 実績	2024年5月 公表 2025/3期 期初予想	2025/3期 修正計画	中期経営計画2026 最終年度 2027/3期 経営目標
営業利益	49 億円	74 億円	80 億円	90 億円	100 億円
営業利益率	4.0 %	6.0 %	6.0 %	6.7 %	6 %
自己資本 比率	26.0 %	25.7 %	(非開示)	(非開示)	30 %
1株当たり 配当金	14 円	20 円 うち中間配当 5円	26 円 (見通し) うち中間配当 9円	29 円 (見通し) うち中間配当 9円	持続的な 増配



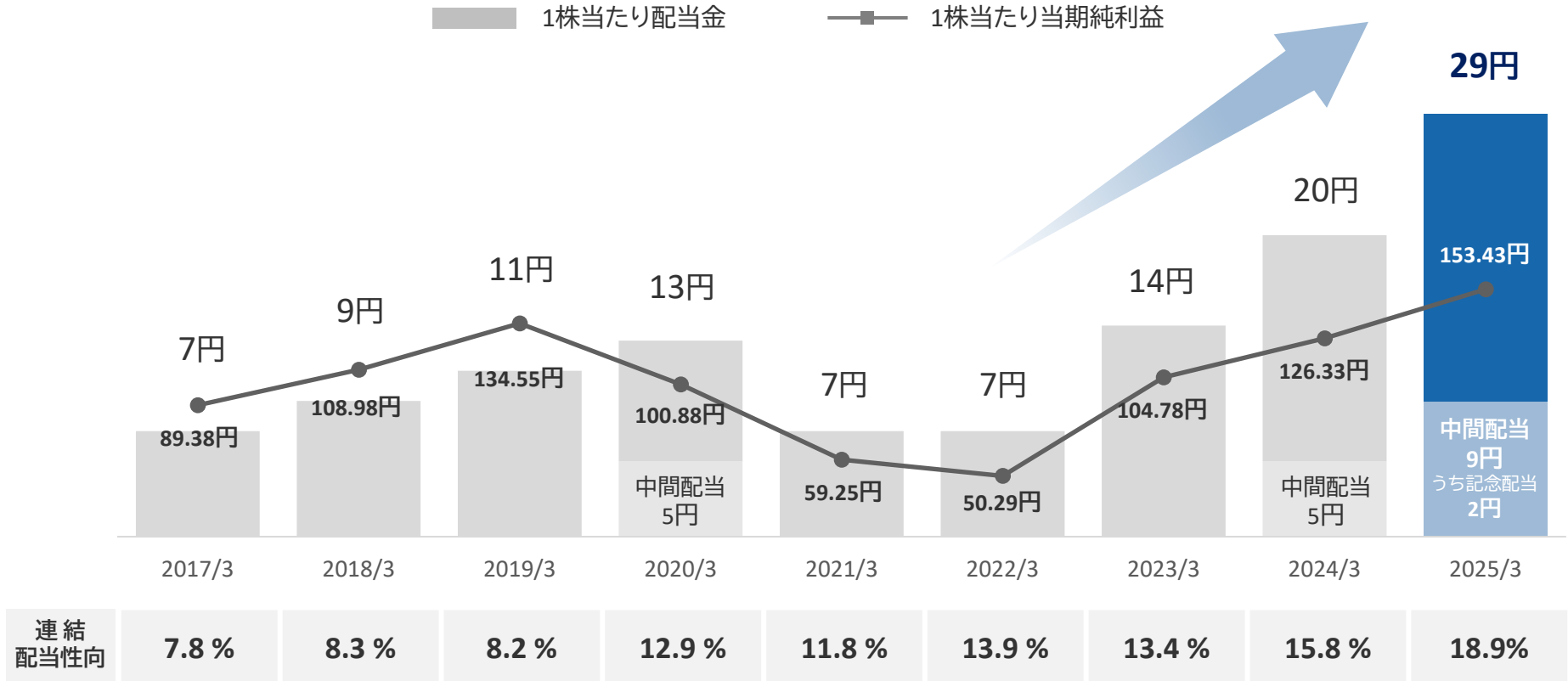
株主還元

収益不動産『コスモグラフィア蔵前テラス』

株主還元

- 期初の配当予想から 3円増配し、1株当たり年間配当金 29円を見通す(普通配当 27円・記念配当 2円)
- 前期比では 9円の増配、持続的な増配を継続
- 中間配当金は期初予想から変更なし

1株当たり配当金・当期純利益の推移





セグメント情報

セグメント情報

レジデンシャル事業



新築マンション・
一戸建販売

リノベーション
マンション販売

その他
(不動産仲介・海外事業等)

これからの社会に求められる価値を創造し、
心ときめく日々・暮らしを実現する住まいを提供します。

ソリューション事業



収益不動産等販売

不動産賃貸
管理・運営

その他
(不動産仲介・海外事業等)

収益不動産の開発・販売・賃貸管理、土地の有効活用、
資産形成コンサルティングなどのソリューションを提供します。

宿泊事業



ホテル施設販売、ホテル施設運営

全室キッチン・ダイニング付で、中長期滞在ニーズに対応する
都市型アパートメントホテル「MIMARU」の開発・運営をはじめ、
アウトドアリゾート「ETOWA」の企画・運営を行っています。

工事事業



働く場、集う場などさまざまな領域に対し、
共創型の課題解決メソッドを通じて、より良い場を創造します。

2025年3月期 事業環境認識

- 住宅購入や不動産投資に対する需要は引き続き堅調に推移する見通し
- 宿泊事業では、訪日需要の拡大に応じた国際線の増便もみられるなど宿泊需要の更なる増加が期待できる
- 建築費や金利の動向等、収益性に影響のある事象には注視が必要

セグメント	事業環境認識
レジデンシャル事業	<ul style="list-style-type: none"> 販売価格の上昇基調は続くが、住宅購入に対する需要は堅調に推移 都心部好立地の物件は販売好調を維持する一方、郊外は進捗遅れや価格下落も見られるなど二極化の傾向 ローン金利の上昇に伴う住宅購入意欲の減退や建築費上昇による収益性の低下には注視が必要 豪州分譲開発における物価上昇等に伴う建築費上昇や許認可の厳格化によるコスト・工期への影響には注視が必要
ソリューション事業	<ul style="list-style-type: none"> 賃貸マンションに対する賃貸需要の高まりも背景に、空室率・賃料は堅調に推移 金利・建築費の上昇に伴う投資意欲の減退や収益性の低下には注視が必要
宿泊事業	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行者数が継続して過去最多を更新するなど、インバウンド需要は急拡大 訪日需要の拡大に応じた国際線の増便もみられることから、宿泊需要の更なる増加が期待できる 観光業の人手不足に起因する各種問題や、地政学リスクの高まりによるインバウンド需要の減退には注視が必要
工事事業	<ul style="list-style-type: none"> 働き方の変化やオフィスニーズの多様化により、企業のファシリティマネジメント需要は堅調に推移 資材・労務費の動向については注視が必要

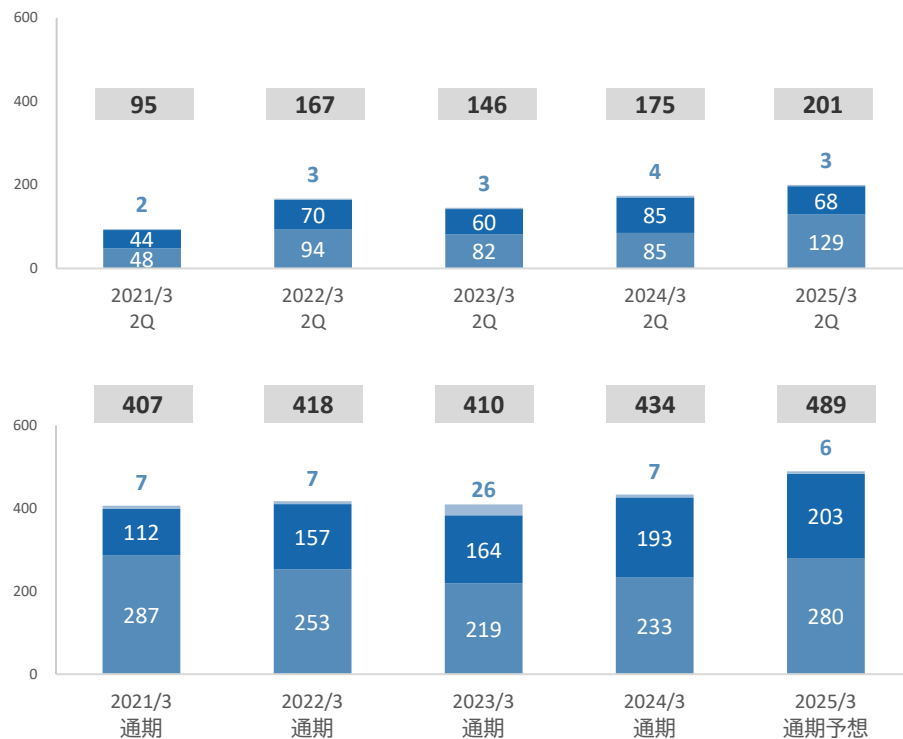
レジデンシャル事業

2025/3期 2Q 豪州開発物件の棚卸資産評価損の計上があった一方で、国内不動産販売の売上高・収益性改善等により、前年同期比増収・増益

2025/3期 通期予想 新築マンション・一戸建販売の売上高増加等により前期比増収・増益

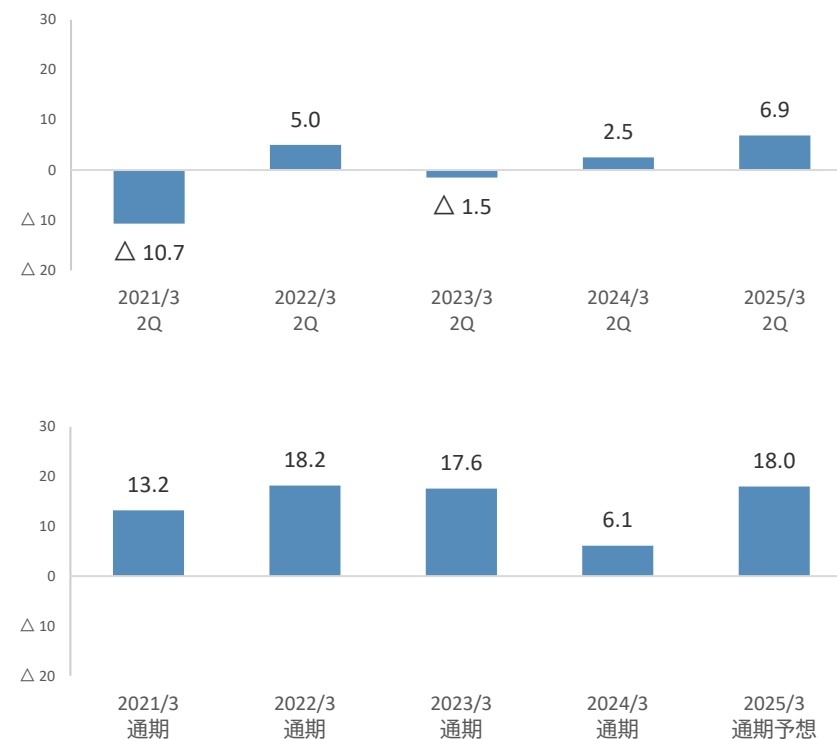
売上高 (上段:2Q / 下段:通期)

(億円) ■ 新築マンション・一戸建販売※1 ■ リノベーションマンション販売※2
■ その他(不動産仲介・海外事業等)※3 ■ 合計



営業利益 (上段:2Q / 下段:通期)

(億円) ■ レジデンシャル事業



※1 新築マンション・一戸建販売には、新築マンション・新築一戸建の他、新築タウンハウス、宅地分譲を含む

※2 リノベーションマンション販売には、物件保有期間中の賃貸収入を含む

※3 その他には、豪州での分譲住宅開発事業を含む

レジデンシャル事業

2025/3期 2Q

新築マンション：売上高・売上総利益率ともに前年同期比改善

リノベーションマンション：都心部への供給シフトが奏功し、売上総利益率が前年同期比改善

2025/3期 通期予想

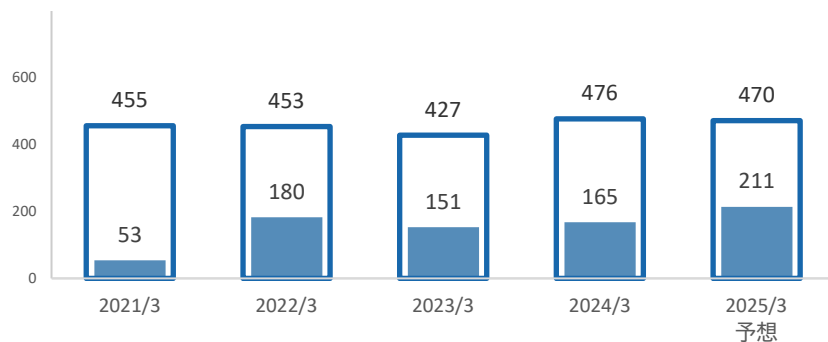
新築マンション・リノベーションマンション：売上高・売上総利益率ともに前期比改善

引渡数

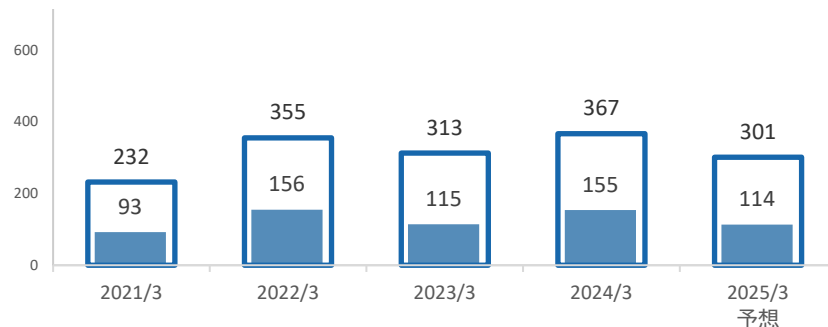
(戸)

▬ 通期
 ▬ 2Q

[新築マンション※1]



[リノベーションマンション]

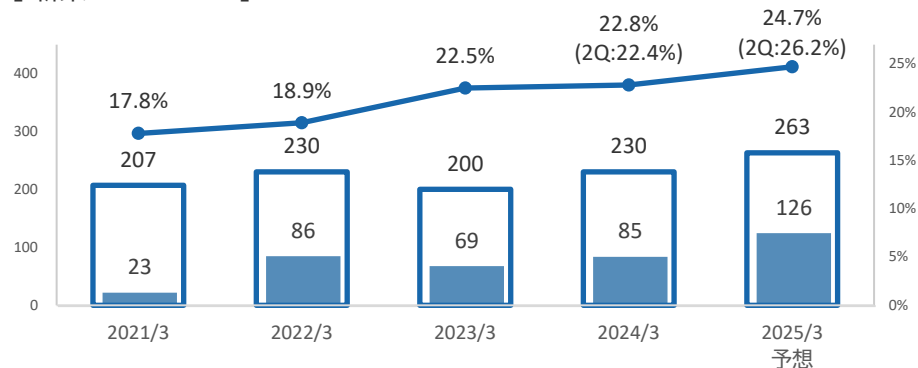


売上高・売上総利益率※2

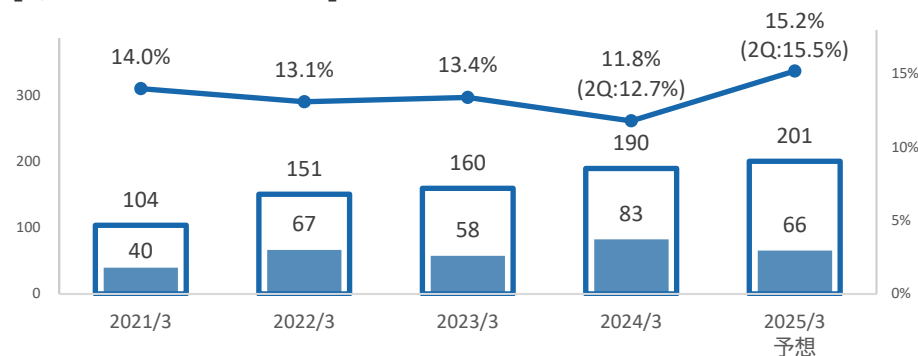
(億円)

▬ 通期
 ▬ 2Q
 ● 売上総利益率(通期)

[新築マンション※1]



[リノベーションマンション]



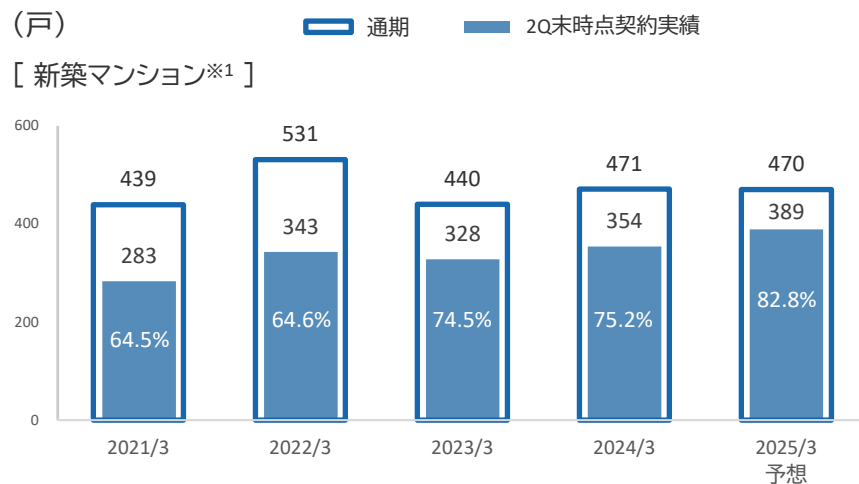
※1 新築マンションには新築マンションの他、新築タウンハウスを含む

※2 棚卸資産評価損を含まない

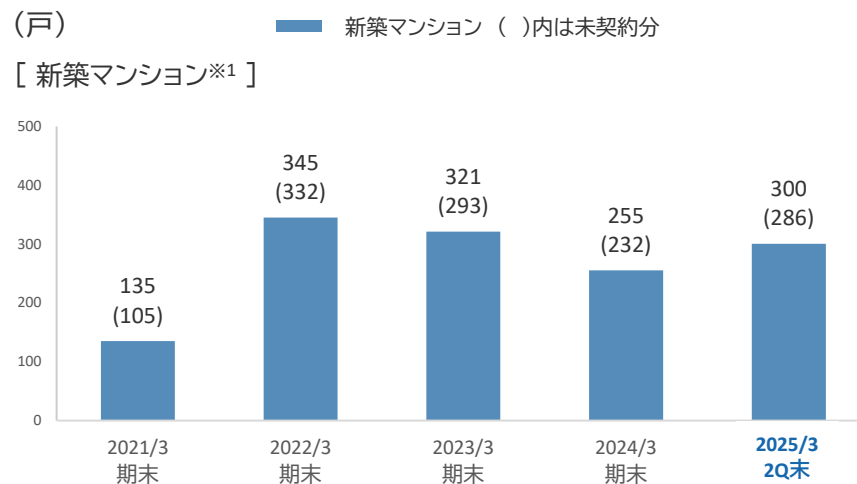
レジデンシャル事業

- 新築マンションの契約進捗率は2Q末時点で82.8%と順調に進捗

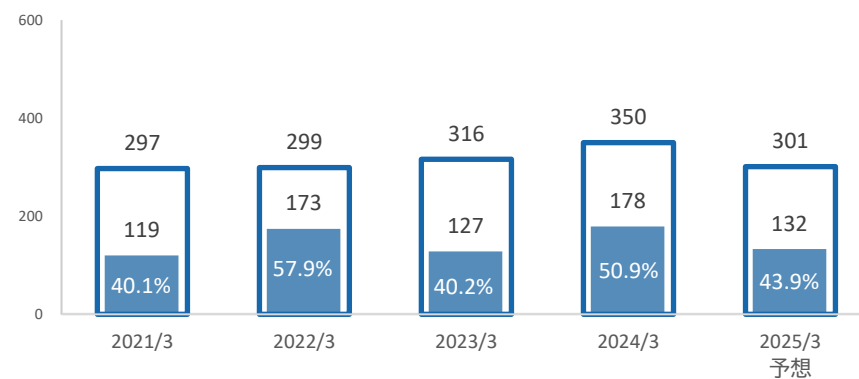
契約進捗率 通期引渡予定戸数に対する2Q末時点の販売進捗



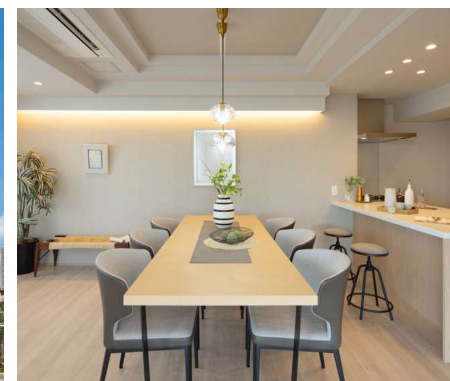
完成在庫



[リノベーションマンション]



新築マンション
『イニシア浦安ステーションサイト』



リノベーションマンション
『シルエタワーヨコハマ』

※1 新築マンションには新築マンションの他、新築タウンハウスを含む

リノベーションマンションにおいて、都心部への供給シフトを強化

リノベーションマンションは都心部への供給シフトを推進し、デザイナーズホテルのような空間に暮らす『INITIA & Renovation ID』シリーズなど高価格帯の販売を強化



リノベーションマンション
『ロウ・ヴェール学芸大学』



リノベーションマンション
『クラウンハイム本山セレネート』

創業50周年記念物件『イニシア京都御所南』HP公開

“めざしたのは、住み続けることでアンティークになる家” “そんな日本の美意識「侘び寂び」をデザインコンセプトに” 京の街並みを継承しつつ、この先の新たな姿を創造する住まいを提案



新築マンション『イニシア京都御所南』 外観・エントランスラウンジ完成予想図



ベトナムでの分譲住宅開発事業第1号物件『TT AVIO』プロジェクトを推進中

現地パートナー企業との戦略的パートナーシップのもとで推進中の、ホーチミン市近郊ビンズオン省ディーアン市における分譲住宅開発事業第1号物件『TT AVIO(ティーティーアビオ)』の起工式を8月1日に開催、中間所得層向けの良質な住宅の提供をめざす



新築マンション『TT AVIO』起工式の様子

総戸数	1,831戸(予定)
階数	2棟構成:地上30階・37階
着工時期	2024年第3四半期(予定)
竣工時期	2028年第4四半期(予定)



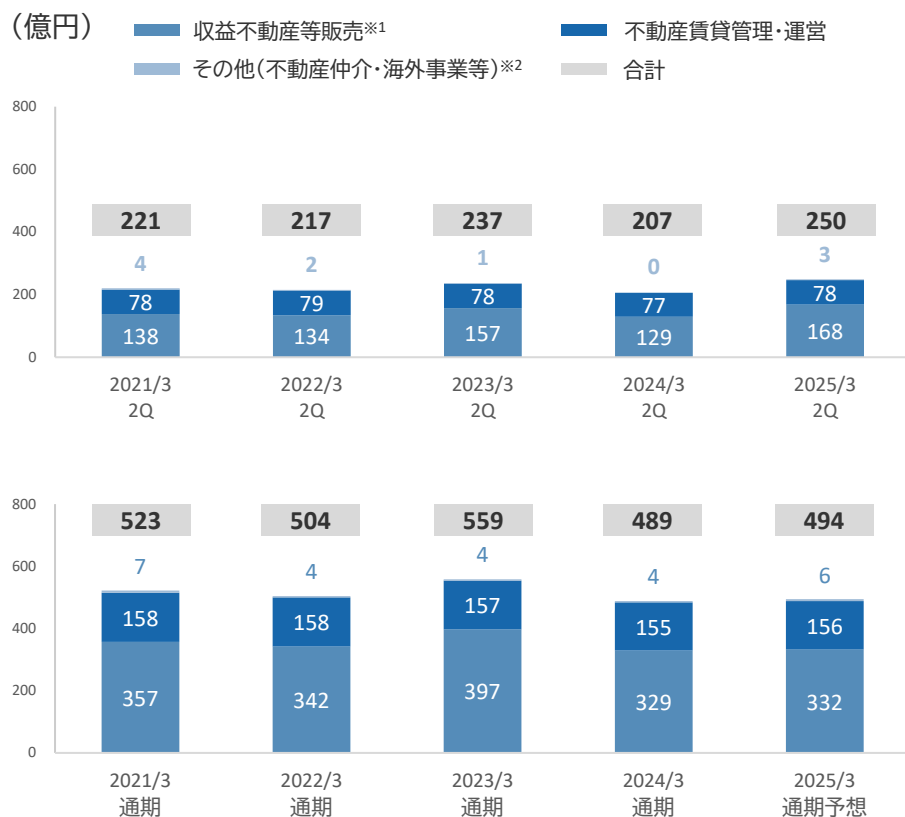
新築マンション『TT AVIO』完成予想図

ソリューション事業

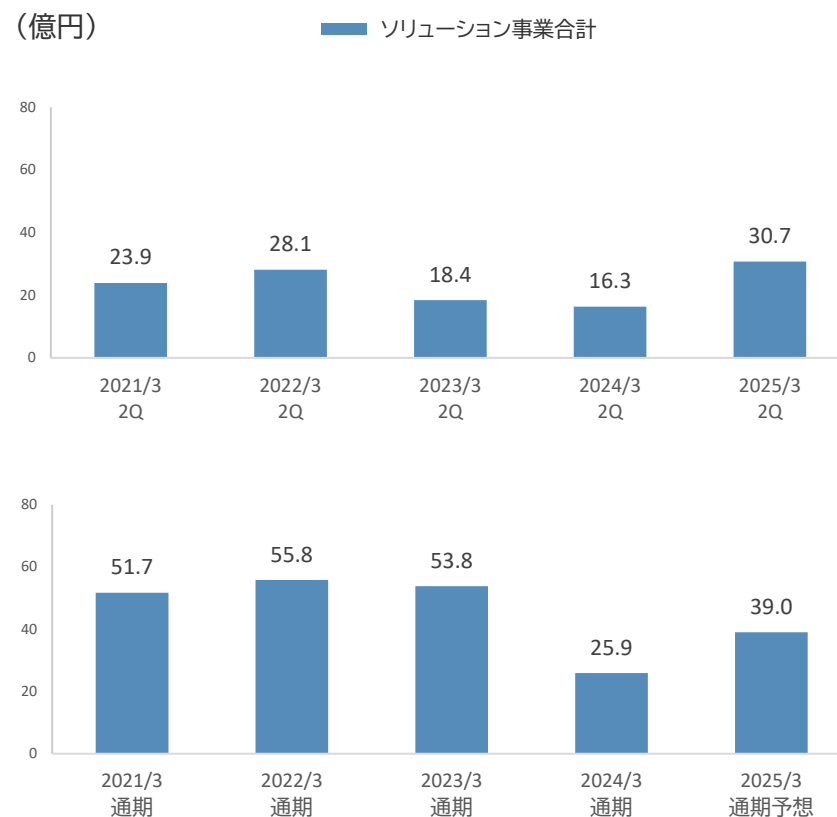
2025/3期 2Q 収益不動産等販売の売上高・収益性改善等により前年同期比増収・増益

2025/3期 通期予想 収益不動産等販売の収益性改善等により前期比増収・増益

売上高 (上段:2Q / 下段:通期)



営業利益 (上段:2Q / 下段:通期)



※1 収益不動産等販売には、一棟物件、共同出資型不動産、賃料収入、土地売却等を含む(ホテルは宿泊事業セグメントに計上)

※2 その他には、米国での中古賃貸アパートメントの再生販売事業を含む

ソリューション事業

2025/3期 2Q

一棟物件：売上高・売上総利益率ともに前年同期比改善

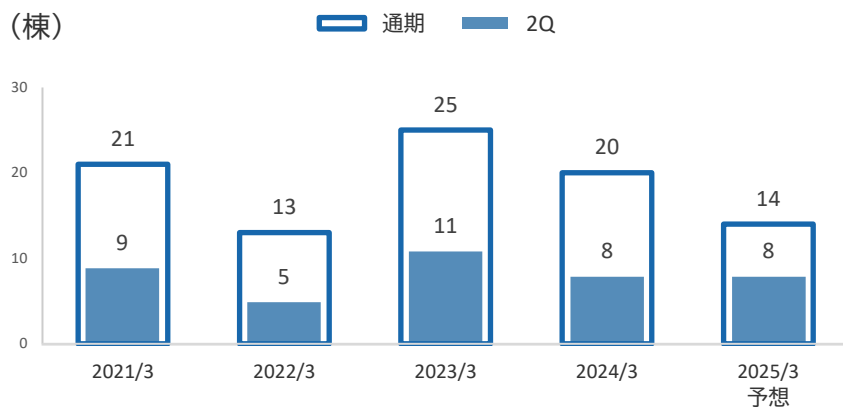
住宅サブリース：受託戸数は微減となったが、空室率は低水準を維持

2025/3期 通期予想

一棟物件：一時的に低下した売上総利益率が回復

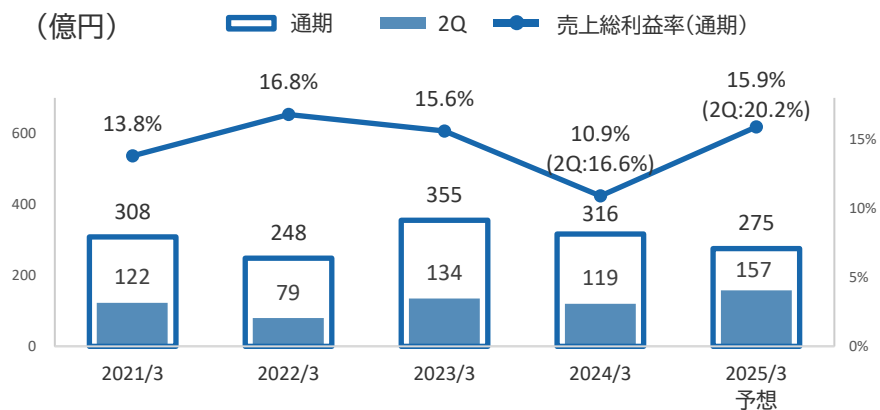
引渡数

[収益不動産等販売(一棟物件)]



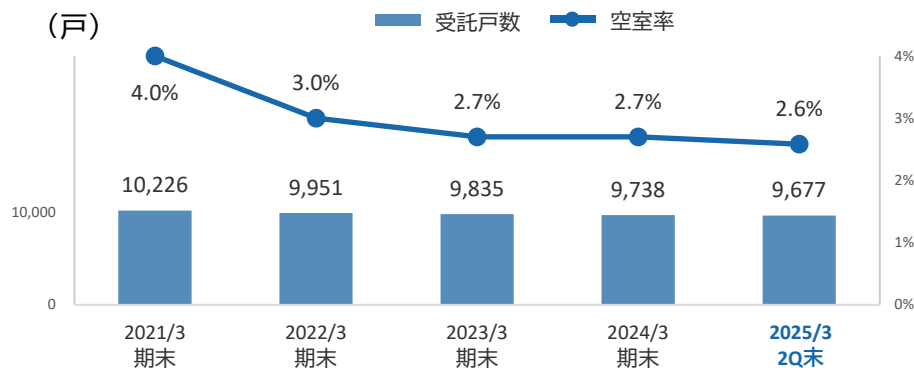
売上高・売上総利益率※1

[収益不動産等販売(一棟物件)]

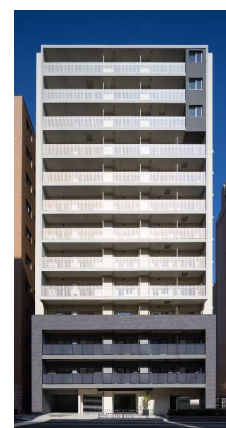


受託戸数・空室率

[不動産賃貸管理・運営(うち住宅サブリース)]



※1 棚卸資産評価損を含まない

収益不動産
『コスモグラフィア鳥越』

収益不動産『コスモグラフィア蔵前テラス』

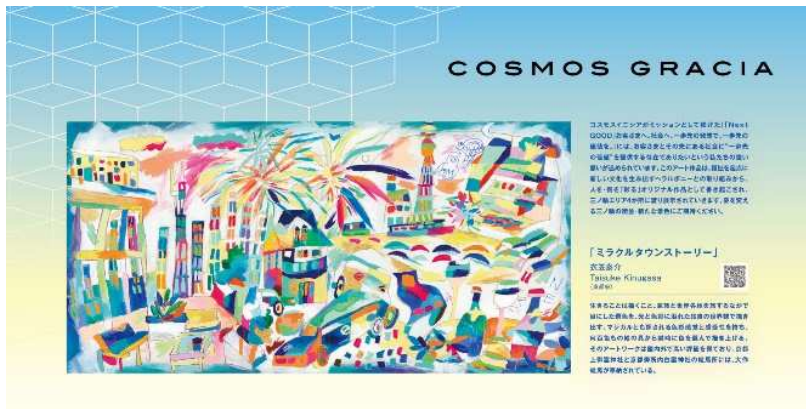
「コスモグラシア街並みアートプロジェクト」始動

～知的障害のある作家の描くアートをさまざまなビジネスへ展開するハラルボニーと協業～

- “彩り”をコンセプトに描き下ろされたアート作品を工事現場の仮囲いにラッピングすることで、工事期間中の閑散とした景観を鮮やかに彩る
- 描き下ろし作品を使用し、竣工後はアップサイクルすることで、アート作品を長い期間楽しめるだけでなく、作家に対してより多くの使用料還元機会を提供

< コスモグラシア街並みアートプロジェクト実施概要 >

物件名	実施期間
① コスモグラシア三ノ輪スクエア	着工:2024年8月 - 竣工:2025年8月予定
② コスモグラシア三ノ輪レジデンス	着工:2024年9月 - 竣工:2026年4月予定
③ コスモグラシア三ノ輪プレイス	着工:2025年1月 - 竣工:2026年6月予定



仮囲いデザイン / < 作品名 > ミラクルタウンストーリー

シェアオフィス『MID POINT市ヶ谷』開業

- 「住居と職場の中間点」、「企業の成長過程における新たなステージへの通過点」をテーマとしたシェアオフィス「MID POINT」の第9号店となる『MID POINT市ヶ谷』を開業
- ゆるやかなコミュニティ形成や利用者間のコラボレーションを促進するとともに、心地よいラウンジと集中できる個室などデザイン性の高い空間を創出



『MID POINT市ヶ谷』

宿泊事業

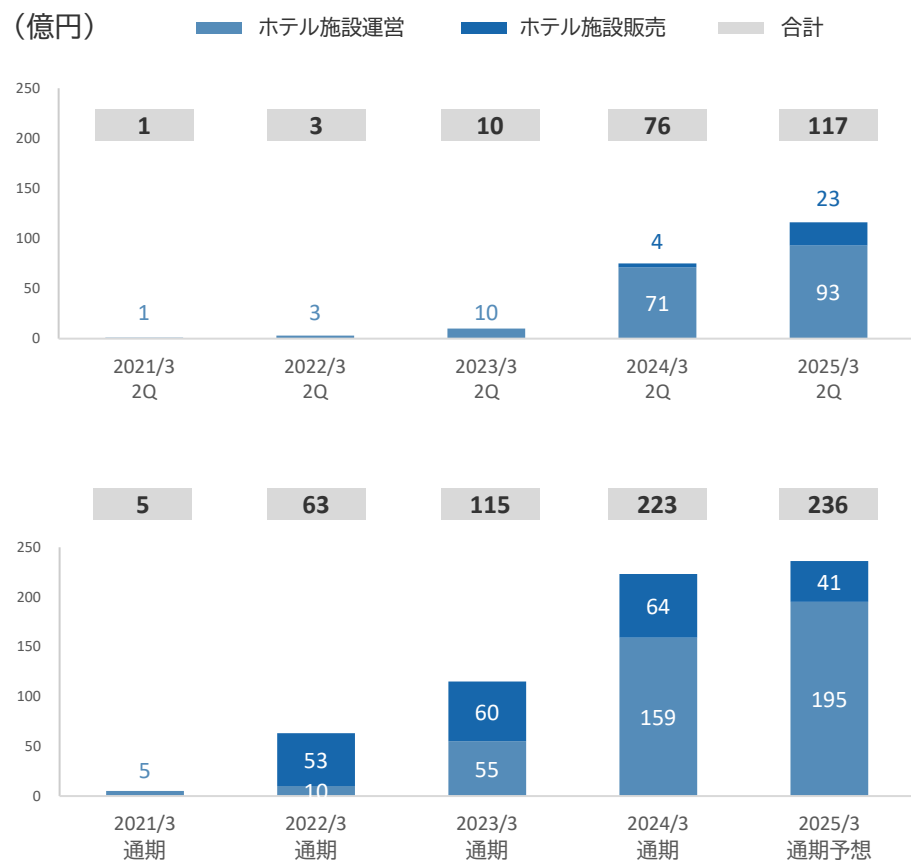
2025/3期 2Q

インバウンド需要の増加とレベニューマネジメントの徹底による施設運営の収益改善に加え、高収益施設の引渡があったこと等により前年同期比増収・増益

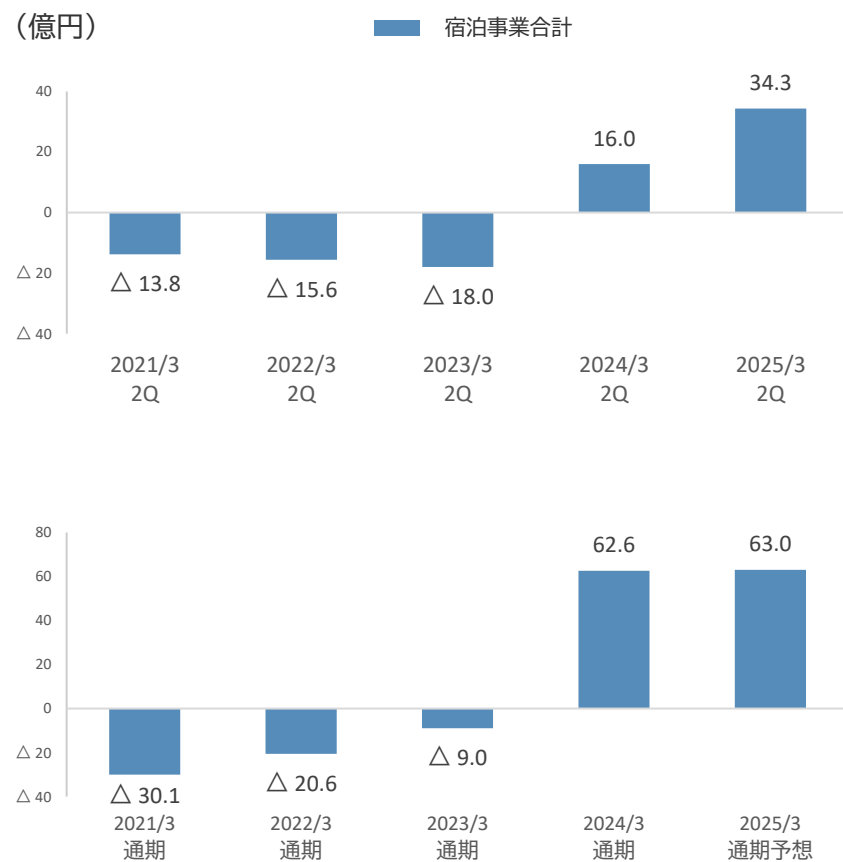
2025/3期 通期予想

施設運営の好調な事業環境の継続を見込み前期比増収・増益

売上高 (上段:2Q / 下段:通期)



営業利益 (上段:2Q / 下段:通期)

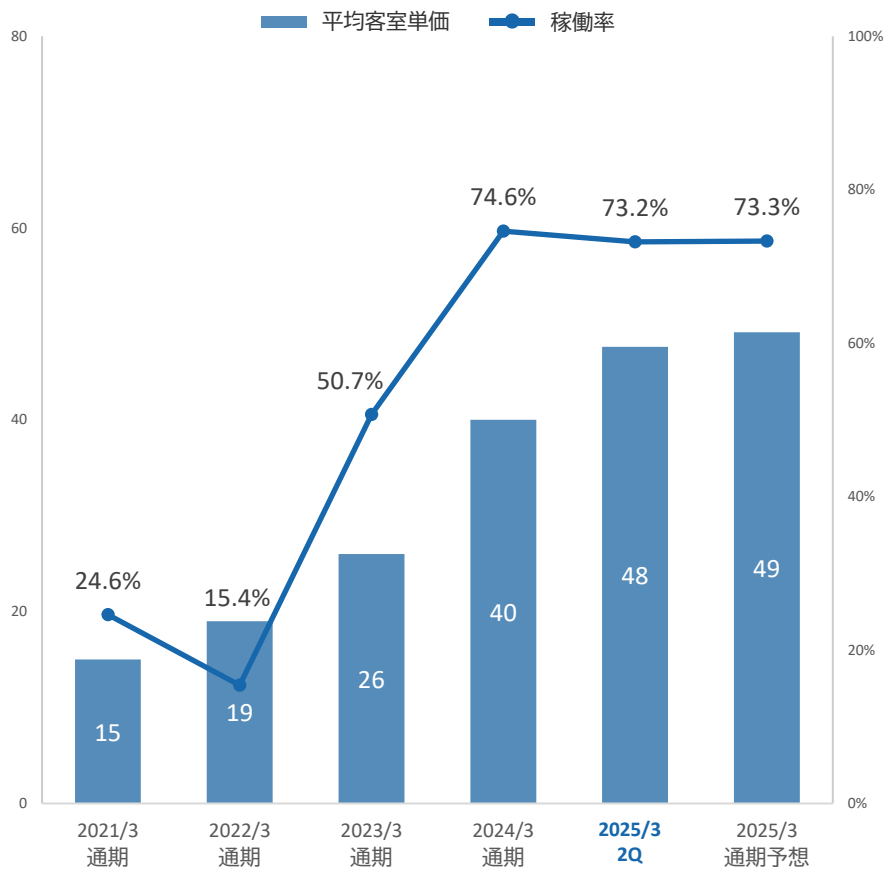


宿泊事業

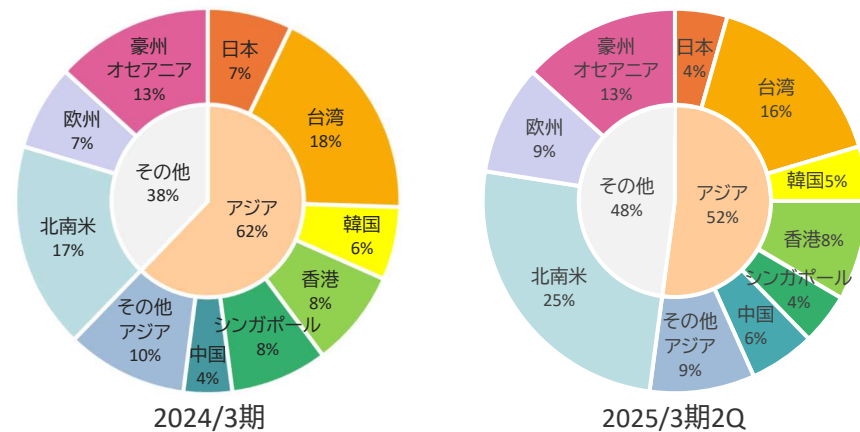
- 平均客室単価は高水準を維持
- 北南米の宿泊者が増加、宿泊者の95%超が外国籍

アパートメントホテル 運営状況

(千円)



アパートメントホテル 宿泊者国籍別内訳※1



※1 国籍不明を除く

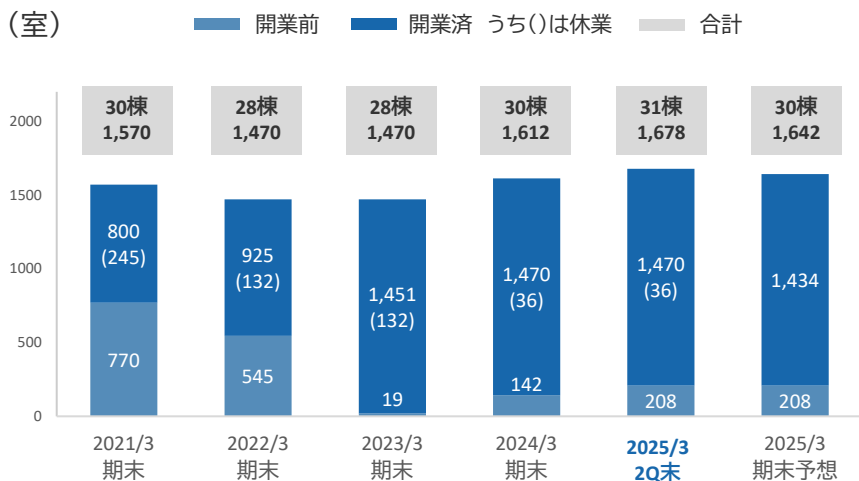


『MIMARU東京 池袋』

宿泊事業

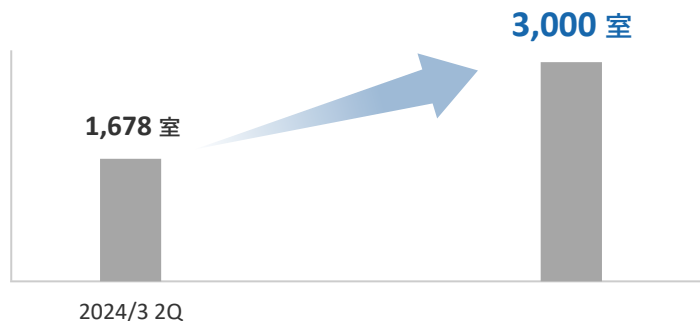
- 将来的には運営室数 3,000 室を視野に、運営受託と自社開発の両輪で事業拡大を図る
- 需要拡大余地の大きい東京・大阪エリアの新規出店に注力しつつ、地方圏への展開も検討を進める

アパートメントホテル 施設・室数推移



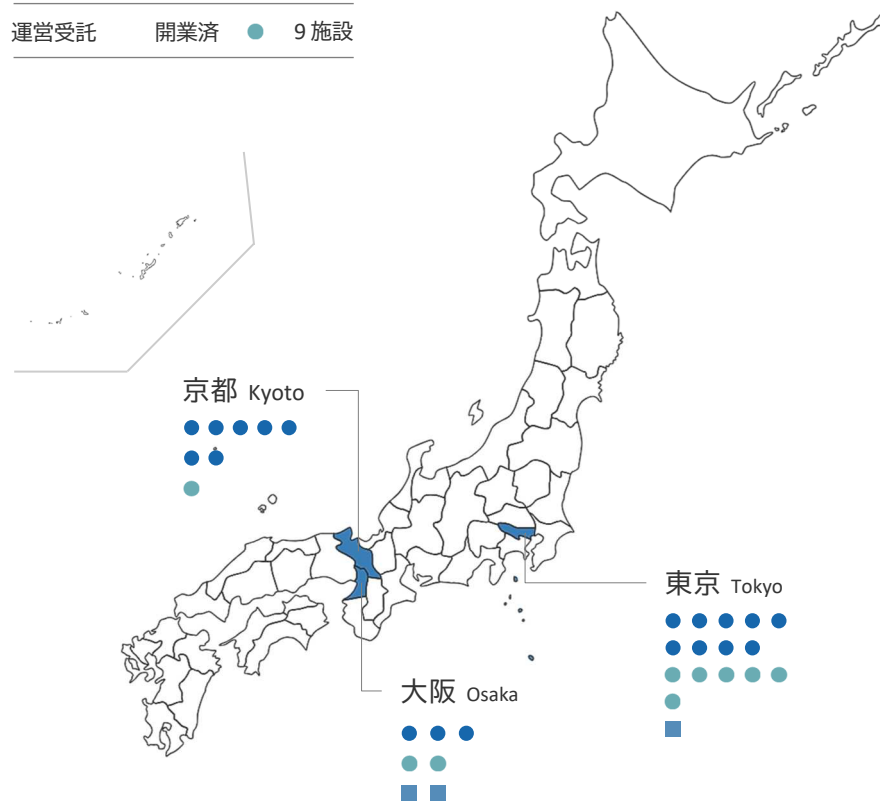
<運営室数の目標>

将来的には運営室数 3,000室を視野に事業拡大を進める



アパートメントホテル 施設一覧※1

開発/運営	開業済	開業前	合計
自社開発	● 19 施設	■ 3 施設	
運営受託	● 9 施設		



※1 2024年9月末時点

訪日外国人家族の不便解消サービス「KURO-GO」スタート

～第一弾“手荷物当日配送サービス” MIMARU東京 ⇄ 羽田・成田空港間で提供開始～

- ・「MIMARU東京 ⇄ 羽田・成田空港間」の手荷物を当日配送するサービス
- ・手荷物の多い入国・帰国時やお子さまと一緒にの電車移動、観光地での滞在を身軽にし、快適な移動をサポート
- ・手ぶら旅を推奨することで、街なかや交通機関の混雑緩和にも貢献
- ・今後「MIMARU京都/大阪 ⇄ 関西空港間」、「MIMARU東京 ⇄ MIMARU京都/大阪間」と配送対象範囲の拡大を図り、入国から帰国までの荷物移動の不便解消をめざす



訪日外国人家族の不便解消サービス「KURO-GO」イメージ

<みんなが安心して泊まれる>ホテルをめざし、障がいのある方・医療的ケア児の家族旅行を応援、必要備品やサービスを改善し、受入体制を強化

- ・ 医療的ケア児ご家族の意見を基に、宿泊時に必要な備品を用意
- ・ 障がいのある方・医療的ケア児等の予約時に「コミュニケーションシート」にて、ご要望の確認を開始
- ・ MIMARU公式ホームページ内に障がいのある方・医療的ケア児向けのご案内ページを作成
<https://mimaruhotels.com/experience/accessible-tourism>
- ・ 運営子会社※1の全取締役・従業員にてユニバーサルマナー検定3級を取得
- ・ 難病と闘う子どもたちを応援するボランティア団体への宿泊支援を開始

※1 株式会社コスモスホテルマネジメント



医療的ケア児ご家族への試泊ヒアリングの様子

工事業業

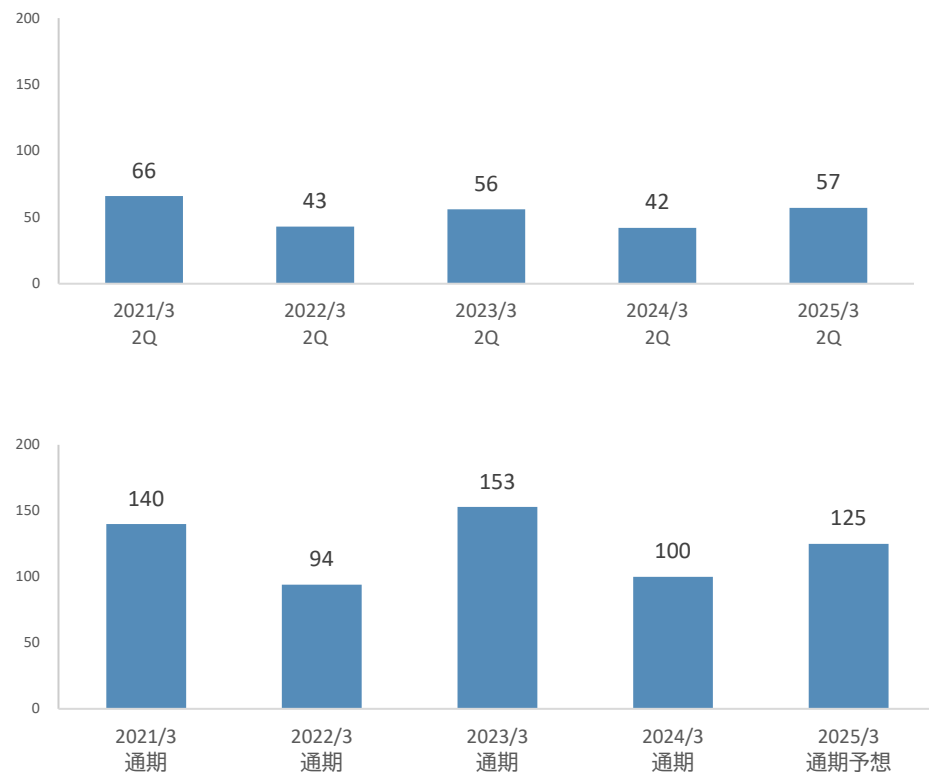
2025/3期 2Q 受注の増加により前年同期比増収・増益

2025/3期 通期予想 上記により前期比増収・増益

売上高 (上段:2Q / 下段:通期)

(億円)

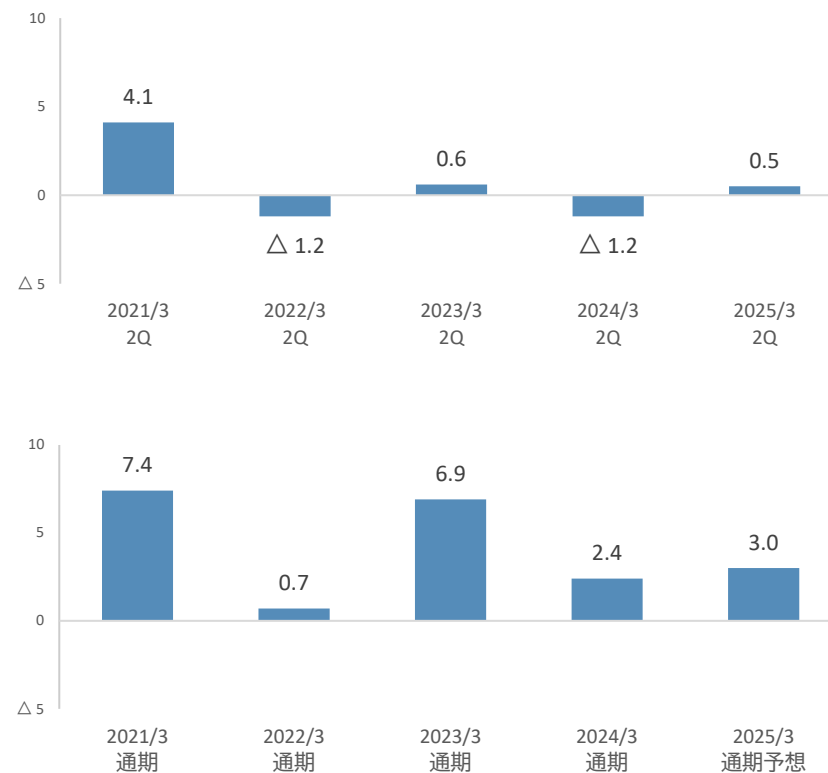
■ 工事業業合計



営業利益 (上段:2Q / 下段:通期)

(億円)

■ 工事業業合計

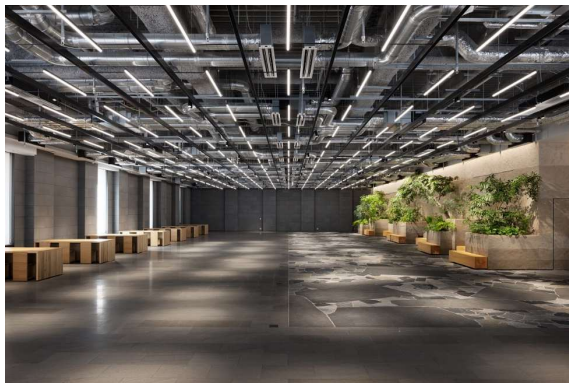


主要なプロジェクト実績

『株式会社ゴールドウイン本社オフィス』

実施内容:設計・PM

竣工:2024年5月



株式会社ゴールドウイン本社オフィス

『ミズノスポーツプラザ Fujisawa SST』

実施内容:設計・施工・PM

竣工:2024年8月



ミズノスポーツプラザ Fujisawa SST

『株式会社タカラ 東京本社オフィス』

実施内容:設計・施工・PM

竣工:2024年6月



株式会社タカラ東京本社オフィス

総務アウトソーシング新商品「ちょい投げオンラインサービス」提供開始

- 他企業での常駐事務経験があるスタッフが、事務作業を月30時間からオンラインで代行する新サービス
- 安定したアウトソーシング先や期間限定で依頼したいニーズに対応
- 総務アウトソーシング事業を通じて、オフィス事業・建築事業へのトスアップによるシナジー創出や、より強固な顧客関係構築のため、引き続き注力



リリースURL <https://www.goodplace.co.jp/news/wp-content/uploads/sites/2/2024/01/1f51c3116e79f8ed5c922a041ec1e1eb.pdf>



トピックス

デジタル推進

アパートメントホテル「MIMARU」にて、Web3を活用した新たな旅行体験のための実証実験を開始

- 当社グループが運営するホテルの利用者に旅前～旅中～旅後まで、新たな旅行体験の実現に向けて NFT会員証を配布
- ユーザー情報や予約情報を安全かつ効率的に記録できる Web3を活用することで、旅行者の煩雑な手続きを削減し、さらなるスムーズな旅行体験の実現をめざす

実証実験内容

- NFT会員証に、荷物配送サービス申込・本人確認機能、パスポートの事前登録機能を搭載
- この機能を使用する宿泊者に対してステーブルコイン(仮想通貨)を付与
- 旅行者の煩雑な手続きを削減し、本人確認プロセスにおける顧客体験価値の向上、および NFT、ステーブルコインの受容度などを検証



不動産小口化商品への電子契約システムの導入

- 顧客の利便性向上と、契約業務の効率化を目的として Musubellを導入
- 業務効率化に加えて労務・郵送コスト等の削減を実現



分譲マンション定期点検システムの開発

- 紙で実施していたマンションの定期点検における申込から完了確認までの手続きをシステム化し、ペーパーレス化・業務自動化の推進による業務効率化と、顧客の利便性向上を実現



定期補修アプリ

ESG経営の実践

収益不動産 3物件で、環境認証「CASBEE不動産」のSランク、Aランクを取得

収益不動産（中古ストック再生）において、新たに3物件が認証を取得

〔取得物件〕

『コスモロード新宿余丁町』『コスモロード神戸三宮』『コスモロード恵比寿（CASBEE認証時物件名：パシフィックレジデンス目黒三田）』（物件名順に、S、S、Aランク）



累計**6物件**の認証を取得
いずれも4段階評価でSランク、Aランクの評価
Sランク：2物件
Aランク：4物件



『コスモロード新宿余丁町』



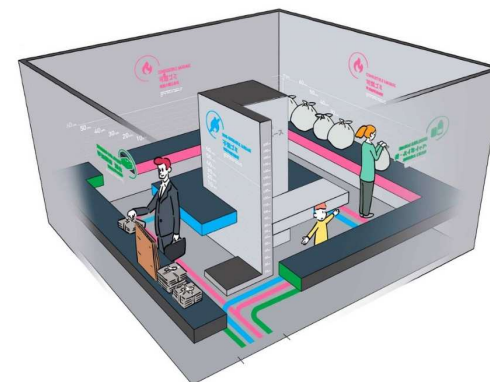
『コスモロード神戸三宮』



『コスモロード恵比寿』

新築マンション『イニシア日暮里』にてサステナビリティを考えた各種取り組みを推進

- 人に地球にやさしい住まいを目指し「ZEH Oriented」「ZEH-M Oriented」を取得
- 建物の設備・仕様や認証の取得に加えて、将来にわたって「持続」を可能にするよう環境配慮を促す「仕掛け」を採用
 - ▶ 『ごみの居場所』を明示して楽しくリサイクルするごみ置き場をデザイン
 - ▶ 高耐久仕様を取り入れた18年周期の長期修繕計画実装
 - ▶ マンション管理に「第三者管理方式」を選択
 - ▶ 入居者向けの「防災セミナー」や「マンション防災マニュアル」作成を実施
 - ▶ 電気自動車の普及に備え、駐車場に「電気自動車用充電コンセント」を設置



『イニシア日暮里』ごみ置き場イメージ

ESG経営の実践

湘南エリアでのリノベーションマンション販売事業を通じて、ビーチクリーン活動を継続

- 活動で回収した海洋プラスチックからアップサイクルしたタイルをリノベーションマンションの室内装飾に使用
- 社員やその家族での活動に加え、湘南の中学生向けに、海洋プラスチック問題の校外学習を実施

ニュースリリースURL

https://www.cigr.co.jp/newsrelease/2024/07/umipro_villeneuve/



校外学習の様子

帝京平成大学と共同で、ヘルスキーパーによる施術の有効性を検証

- 健康経営における課題の一つとして掲げる「不健康や疾病による生産性の低下」「健康風土の醸成」に関する取り組みの一環としてリフレッシュルーム※1での施術事例をもとに検証を実施
- 今回の検証により、肩こりによる労働生産性の損失（プレゼンティーズム※2）に対し、国家資格を有するヘルスキーパーによるあん摩指圧療法は労働生産性の損失額を軽減する可能性を提示

※1 リフレッシュルーム：障がい者雇用と従業員の健康維持・増進を目的に2001年に開設した社内従業員向けマッサージルーム

※2 プレゼンティーズム：欠勤にはいたっておらず勤怠管理上は表に出てこないが、健康問題が理由で生産性が低下している状態を指す用語

ニュースリリースURL <https://www.cigr.co.jp/newsrelease/2024/10/refreshroom/>

コスモスイニシアグループ『Next Generation Challenge 2024』の実施

グループ共通のESGテーマに「次世代を担う子どもや若者」を掲げ、当期純利益の2%程度をESG投資に充当することを企図しスタートした『Next Generation Challenge』を昨年度に続いて実施

- 既分譲物件のエリアマネジメント団体「まちにわ ひばりが丘」と連携し、持続的なコミュニティと暮らしを共創するプロジェクト「ひばりが丘connect」のHP立ち上げとイベントへの協賛
- 昨年度より支援を行っているヤングケアラー協会と連携し、「MID POINT大森」で20代・30代のケアラーが集うイベントを開催



ひばりが丘connectサイトURL

<https://www.cigr.co.jp/pi/reno/hibarigaoka-connect/about/>

「2024年度グッドデザイン賞」3プロジェクト受賞

受賞プロジェクト一覧

- ・ イニシア芦屋レジデンス(分譲集合住宅)
- ・ コスモグラシア蔵前テラス(賃貸集合住宅)
- ・ 古材を活用した買取再販リノベーションマンション

22nd
受賞累計
54プロジェクト



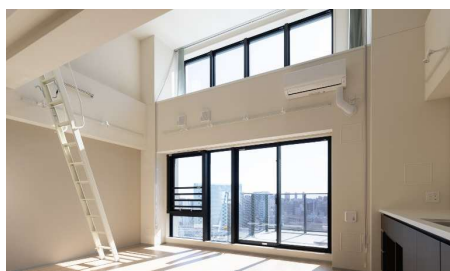
**GOOD
DESIGN**

2024年度
受賞

イニシア芦屋レジデンス
コスモグラシア蔵前テラス
古材を活用した買取再販リノベーションマンション



『イニシア芦屋レジデンス』



『コスモグラシア蔵前テラス』



『古材を活用した買取再販リノベーションマンション』

ニュースリリースURL:

https://www.cigr.co.jp/newsrelease/wp-content/uploads/sites/6/2024/10/241016_gooddesignaward2024.pdf

本資料についてのご注意

本資料は、2024年11月8日時点の将来に関する 前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済動向・事業環境などの不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

本資料に記載している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性及び安全性を保証するものではありません。
また、予告なしに内容が変更される場合がありますことを予めご了承ください。

【お問い合わせ】

株式会社コスモスイニシア 経営管理本部 経営企画部門 経営企画部

MAIL: info-ir@ci.cigr.co.jp

TEL: 03-5444-3210

Next GOOD

お客さまへ。社会へ。一步先の発想で、一步先の価値を。

